

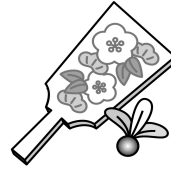
EAT通信

令和3年1月（2021年）

和歌山市立小倉小学校

～ 食事は落ち着いて、よくかんで食べましょう ～

新しい年になりました。今年1年もみなさんが毎日元気いっぱい学校送れるように、安心安全でおいしい給食を作っていきたいと思います。



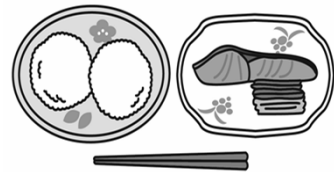
全国学校給食週間

1月24日～30日は、全国学校給食週間です。学校給食の始まりや歴史、給食に関わる人たちの苦労、食べ物大切さなどを知り、食生活を見直す1週間です。感謝の気持ちを持っていただきましょう。



学校給食のはじまり

学校給食は、明治22年に山形県鶴岡市の忠愛小学校で、お弁当を持ってくることができない子ども達におにぎり・焼き魚・つけものを出したのが始まりです。その後、給食は全国に広まりましたが、第二次世界大戦で中止になりました。



戦後の学校給食の再開

戦後、ユニセフやララ（アメリカで作られた団体）からの援助があり、昭和21年12月24日に給食が再び始まりました。この日が給食記念日となりましたが冬休みに入るため、1カ月後の1月24日からの1週間で「全国学校給食週間」としました。

おうちのひとといっしょにみてくださいね♪

1月の給食目標 「きまりを守り、協力しよう」

- ☆ 安全に気を付けて順序よく配膳するくふうをしよう
- ☆ 当番の人に協力しよう



知っていますか 1月の食文化

七草がゆ



せり、なすな、ごぎょう、はこべら、ほとけのぞ、すずな（かぶ）、すずしろ（だいこん）の「春の七草」を刻んだおかゆを食べて1年の無病息災をお祈りします。

鏡開き



神様にお供えしたもちを下げ、木づちや手で割りほぐし、お汁粉や雑煮にします。とくに鏡もちを食べることを「歯固め」といい、歯が丈夫で長生きできるようにお祈りします。

小正月



昔の曆で、1年で最初の満月の日、小豆かゆや小豆飯を食べます。その年の豊作を祈る行事や、お正月の飾りや書き初めを焼く、どんど焼きなどがよく行われます。



～ はいはいづけ ～

【材料(1人分)】

- きりぼしだいこん 2g
- きゅうり 20g
- さとう 1g
- す 1.5g
- しょうゆ 0.8g

【作り方】

1. きりぼしだいこんは水でもどし、ゆでる。
2. きゅうりは千切りし、さっと塩ゆでする。
3. 1と2をしっかりとしぼる。
4. 3を調味料であえる。

